■トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム 第9期募集説明会

文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト







- 1. トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラムについて
- 2. 第9期の応募と選考について
- 3. トビタテ生の体験共有
- 4. 留学計画の作り方
- 5. 質疑応答



トビタテ!説明動画はこちら



トビタテ公式HP



返済不要の留学奨学金





- all



総理からの

最新情報をいちはやくお届けり

ニュースレター登録。

外接者ホームページ

トピタテ T 研修オンライン

Study Abroad Initiative

動画でわかる!日本代表プログラム

プログラムの概要を分かりやすく解説したムービーです。





トビタテ!留学JAPANにおける目標



2020年までに日本人留学生倍増

(日本再興戦略 平成25年6月14日閣議決定)

全ての意欲ある若者に多様な海外留学の機会を

大学生等

 $6 \rightarrow 12_{5/!}$

高校生



トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラムの位置付け



留学支援の選択肢に新たなプログラムを導入

支援元:①国

- ②地方自治体
- ③各種財団
- ④海外の政府、団体
- ⑤海外の大学
- ⑥日本の大学
- フトビタテ! 留学JAPAN日本代表プログラム (民間資金を活用した留学支援制度)



トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラムの目的



主

"産業界を中心に社会で求められる人材"、 "世界で活躍できる人材"の育成

副

学生の海外留学を促進するという観点から、 各領域でリーダーシップを発揮する多様な人材を支援し、 海外留学の機運を高める



トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラムの目標



文部科学省初の官民協働プロジェクト による支援

学生日本代表を 海外へ派遣

10,000人

民間からの寄附

200億円

※2020年までの目標

産学官の出身者から構成される 協働プロジェクトチームが事業を推進



幅広い企業からの支援







日本代表生(大学生等)の属性別内訳



大学生等は第1期~7期生まで3,048名が選抜

大学生等3,048名が 日本代表に選抜

・1期生:323名(106校)

・2期生:256名(110校)

・3期生:404名(113校)

・4期生:437名(141校)

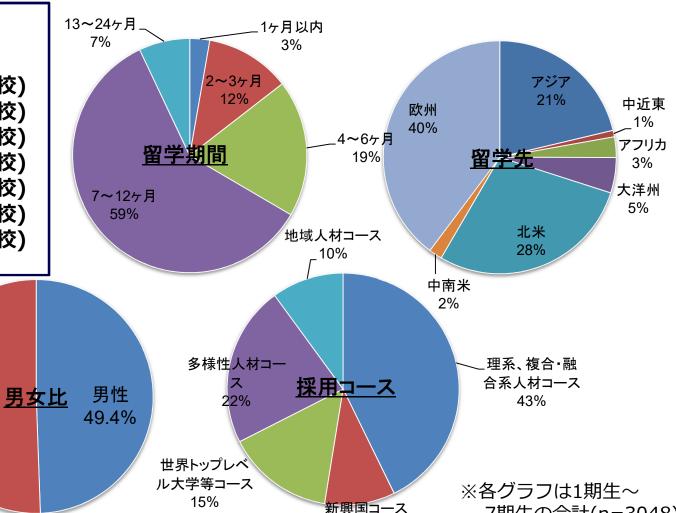
・5期生:513名(136校)

・6期生:507名(138校)

・7期生:608名(160校)

女性

50.6%



10%

7期生の合計(n=3048)



トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム4つの特徴



従来の派遣留学制度とは異なる 多方面でのサポート体制を整備

①"幅広い留学" (海外体験)を対象 ②事前·事後研修 の提供

③派遣留学生コミュニティ

4 充実した奨学金等



大 ①"幅広い留学"(海外体験)を対象



学校等での修学に限らない

多様な実践活動を支援

本プログラムの支援対象

学生等が立案・作成した 留学計画を支援

"実践活動"を焦点とした留学 (海外インターン,海外ボランティア活動 PBL,フィールドワーク等)

単位や学位認定の必要なし (大学が学修活動と認めた活動)

トビタテ!一期生の活動例



起業してスティーブ・ ジョブスのような イノベーターになる

スタンフォード大学 で研究&シリコン バレーでインターン



少数民族と女性の エンパワメントの 可能性を探る



バングラデシュで 国連インターン



②事前・事後研修の提供



留学に対する準備とフォローを行うことで、 留学における効果の最大化を図る

事前研修

事後研修

留学目的を事前に明確化し 留学の効果を最大化する 留学で得たことを生かす ためのフォローアップ

将来のグローバルリーダーとしての動機付け

活動成果の発表

留学目的・計画の明確化

留学体験の振り返りと 今後の学生生活への接続



②事前・事後研修の提供







ついて知りたい

ついて知りたい















事前・事後研修の内容や講演などの 映像を確認できます。



③派遣留学生コミュニティ



独自のコミュニティを形成し、 種々の交流機会を創出する



参加学生×民間企業×大学等

コミュニティの形成

民間企業



•交流会、勉強会

・インターン案内等

大学等





大 これまでに企画・実施されたコミュニティ活動



エヴァンジェリスト活動

所属大学等での説明会

出身中高 での説明会 学生団体との コラボ/ 新規設立

SNS等の活用 (トビタテジャーナル、 オンライン相談会等)

ビジネス&キャリア

志望 業界別 国内外 インターン

企業とのコラボイベント/研究

交流会

大学別

地域別

各期別

留学先別

その他企画

独自企画 (例. シェアハウス、 知の見取り図 トビタテ離島会議)



4 充実した奨学金等

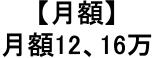


充実した奨学金を採択者へ給付

国費留学プログラム

日本代表プログラム

【月額】 月額6~10万円



- ※所得制限を超える学生は一律6万
- ※月額の受給には、一月の留学日数が15日以上 必要です。

【留学準備金】 無し 【留学準備金】 往復渡航費等の一部

【授業料】 無し 【授業料】 大学、大学院での授業料の一部



日本代表プログラムの全体像



奨学金等の支給だけでなく、企業等も参画する選考や 事前・事後研修、派遣留学生ネットワークの構築を図り、 社会に求められるグローバル人材を輩出する枠組みを創出

> 奨学金等による 経済的支援

選抜

成績優秀者だ

けでなく、高い

意志と強い意欲

がある学生等を

行っただけに 終わらない留学

日的の明確化

事前研修

留学

事後研修

留学を真に血肉 とするために 欠かせない フォローアップを 実施

派遣留学生コミュニティ

留学終了者を 対象とした インターンシップ、学生等の企 業理解の増進

選抜



派遣留学生の成長のHop - Step - Jump



卒業 (社会人になる時の 心構え)

留学中から 事後研修時点

留学前(選抜された時点)

- 情熱、意志
- 好奇心、探究心、未知 の領域に対して挑戦す る姿勢
- **独自性** (視点、スキル等)
- 発信力、周りへの影響力

- · 留学を成し遂げて自信 が少しつく
- 海外経験を通して日本 人としてのアイデンティ ティが確立し始める
- 海外の人脈を持ち始め る

・トビタテの経験を通して 自分に対する誇りをしっ かり持った社会人になる マインドセットができてい る

■ 日本社会、グローバル 社会に対する独自の 視点を持ち、物事を常 に複数の立ち位置から 分析できる能力を持 ち、その力を仕事で活

社会人(~30歳まで)

独自の分野でリーダー シップを発揮し、年齢 に縛られずに活躍して いる。人脈を活用して 新しいものを生み出し ている

かす。

仕事を通して海外・国内の人脈が広がり、特に自分の分野以外の人脈を通して刺激を受ける。



トビタテ生として重要な3つの役割



留学の段階に応じた役割を採択者に期待



Global Leader

留学を通じて最大限に成長し、 将来の「グローバルリーダー」を目指す

Ambassador

留学期間中は、「日本のアンバサダー(大使)」 として日本の良さを発信する

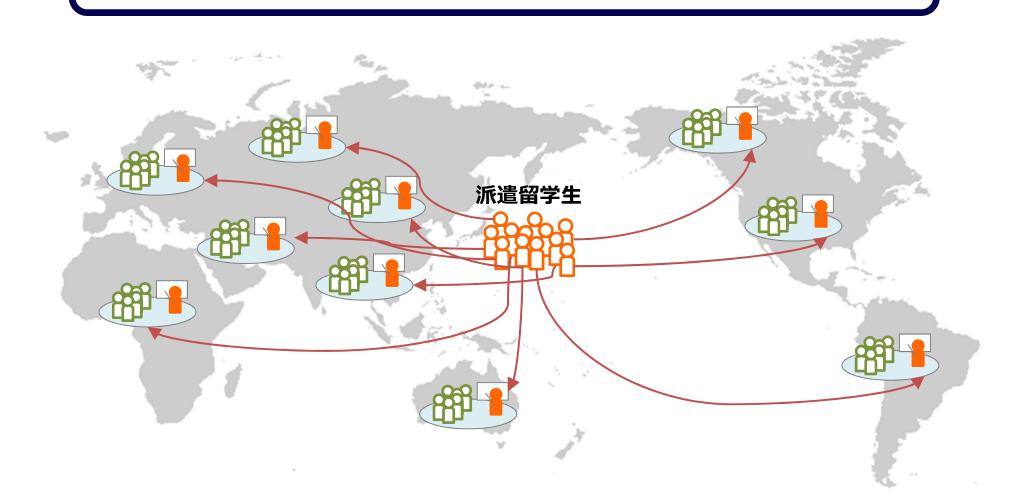
Evangelist 留学生増加のため「留学のエヴァンジェリスト (伝道師)」として活動する



アンバサダー活動のイメージ



世界中に日本のファンを増やし、人脈を構築





アンバサダー活動の例



留学先で日本の文化や伝統を伝える 「日本発信プロジェクト」を実施



フランスで子ども達に書道教室



日本らしさを全面に出した名刺



マレーシアで流しそうめん



日本語や日本文化の 紹介と体験ができる 「日本カフェ」を開催





メエヴァンジェリスト活動のイメージ



自分の経験を語り伝えることで、 留学機運醸成の一翼を担う

トビタテ!留学JAPANの目標



東京オリンピック・パラリンピック 競技大会が開催される2020年までに

- 大学生の海外留学12万人 (現状6万人)
- 高校生の海外留学6万人 (現状3万人)

への倍増

展開イメージ

自分の地域や大学等の教育 機関等で、留学の良さを発信 派遣留学生



エヴァンジェリスト活動の例



学生が全国各地で自主的に留学機運を 盛り上げるイベントを実施

脱「内向き」

先輩が留学呼び

れ、これまで全国で983

のうち静岡を含めた東海4

人が飛び立った。

東海地方の学生は「内向

と呼びかけた。

河島さんは20

4年度

「迷っていたら、前に出て」 年の河島健太さん(22)は

年9月に名古屋で開いた説 県の学生はわずか29人。

なかった。そんな状況を聞明会にも約60人しか集まら

名古屋で留学×就活イベント実施

僕はビビリ。留学前日はごはん も食べられませんでした」と語る河 島健太さん=22日、名古屋市昭和区

ンス東部の有機野菜農家に住



東海の若者よ 世界へ飛ぼう

招いた説明会には、約25 名と、企業の人事担当者も で学生を呼び込む 会が名古屋市内であった。 日夜、学生たちが自ら企画き志向」と言われる中、22 し、留学の魅力を語る説明

ンス、

と勘違い

した学生が参加し

を自ら企画。

いた河島さんらが、説明会

生。オーストラリア、フラに始まったトビタテの1期

オーストラリア カメルーンを巡り、

農家に住み込んだ。「『イケ 計9カ月、それぞれの国の

担当者にも来てもらうこと てくれれば」と企業の人事

た講義室で、愛知県立大3 説明会。学生たちで埋まっ 文部科学省の「トビタテー (名古屋市昭和区)であった 名古屋大鶴舞キャンパス 人の学生が集まった。

官民一体の留学支援制度。 将来の夢を語った。 てる農業。の父になる!」と トビタテは、国が企業か

分の可能性を信じてあげ て」とエールを送ると、学 市)の渡辺貴志さん(29)が 市)の渡辺貴志さん(29)が になったものは?」「周囲生からは「つらい時に支え よくやったといいたい。自 カナダ留学経験を語った。 どうすればいい?」などのに留学を反対されている。 説明会では、3 人の学生 京都で留学×専門性の学会を実施 自らの経験や留学の意義を

海外へ新たな一歩を」 13日 京都大 留学生が体験語る



「トピタテ!留学JAPAN」で派遣された留学生

成するため、 ート。 ゲローバル人才を貸基づいて平成26年からスタ

開かれる。

将来の留学を希

京都大(京都市左京区)

経験者が、 学生ら約20人が成果を発 度「トピタテー AN日本代表プログラム て意見交換する。 門性を深めるかなどについ ど、さまざまな分野の留学 を利用して海外に留学した AN日本代表プログラム トピタテー 医学や物理学、 民間企業からの寄付に いかに海外で専 ·留学JAP

しており、経験者への相談望する学生らの参加も募集 学省が運営する留学支援制同イベントでは、文部科 を受け付ける。

し、同イベントの運営に携ベトナムへの留学を経験に送り出す予定。 味があれば、芸 間にわたって支給する。32に最大で560万円を2年 思うかもしれないが、 士課程2年の宮内雄飛さん わっている京都大大学院修 海外留学は壁が高 新たな挑戦に 少しでも興

5時。参加無料。専用# 室など。13日午後1時半 室など。13日午後1時半 かけている。 向けて一歩を踏み出してほ しい」として、 会場は、京都大医学部 (https://goo.gl/jI3RZ 参加を呼び

出典:2016年1月23日 朝日新聞(中部版

出典:2016年2月14日 産経新聞(京都版



エヴァンジェリスト活動の例



1期生が派遣留学生の活動を紹介するサイトを運営

Atrica ワリカ Uceania tセアニア South America 南米





2017.05.10

○○でも○○になれる時代!シリコンバレーと トビタテ留学JAPANに行くまで気づかなかっ た、「エリート・実家・起業」より大切なこと

ー進路どうする? 一おれは経営学部かな〜一将来なりたい職業とかあるの? 一俺は将来、起業して社長になりたいん...



2017.05.09

ベトナム・ホーチミンで1年間マーケティング インターンをした話

初めまして。トピタテ4期でベトナム・ホーチミンの I Tベンチャー企業で1年間インターンシップをしました。T.T...





エヴァンジェリスト活動の例



3期生が留学経験者と留学したい人をつなぐサイトを運営





各地域での活動ネットワーク



「学生ブランドマネージャー」

(在籍学校内のハブ)

(2017年7月現在:69大学)

大学代表として、学内広報(エヴァンジェリスト活動)のハブ

- ①在籍校の国際担当教職員との協業 (トビタテの窓口担当の方の広報活動の お手伝い)
- ②学内外のトビタテ生と連携

「とまりぎ」

(地域のトビタテ生のハブ)

(2017年7月現在:全国9地域)

トビタテ生が中心となり 発足したコミュニティ

- (1)名簿管理
- ②トビタテ生の企画紹介
- ③同窓会企画



学生ブランドマネージャー制度



Student Brand Manager (SBM) = 学生ブラマネとは

文科省から正式に任命され、その大学の<u>トビタテ生代表</u>として大学の国際セクションと交渉・協働し、<u>学内の留学機運醸成</u>・<u>日本代表プログラムの応募者増加</u>を実現する。 同時に、他大学のブラマネとも協働し、<u>地域全体に対しても</u>同様の働きかけを行う ※現在69大学にブラマネ在籍

◆活動内容

大学の留学担当(主にトビタテの窓口担当)の方と 連携して、大学内の留学機運※を盛り上げる (日本代表プログラムの広報だけでなく、すべての留学を推進)

- → ポスタージャック企画やオープンキャンパスにおけるブース出展
- → イベント・説明会企画、運営、登壇学生の取りまとめ など

◆学内外のトビタテ生との連携

学内トビタテ生を把握。いつでも連絡を取り合える関係に。 さらに学外のSBM等とも連携し、地域全体を盛り上げていく

- →学内トビタテ生の名簿管理(SNSグループで繋がる)
- →学内トビタテ生のエヴァ活を応援し取りまとめる存在を目指す
- →学外SBMやとまりぎ(同窓会)との連絡窓口となる



初代SBM合宿の様子



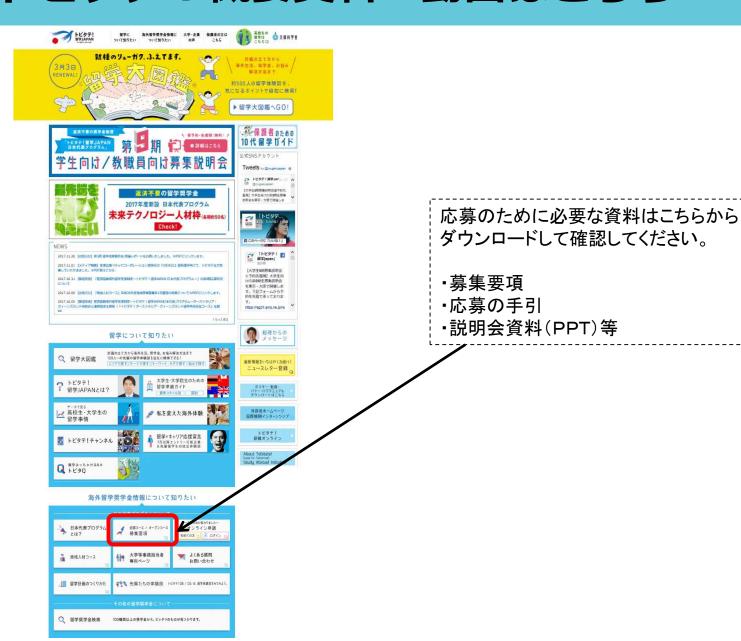
大学内ポスタージャック



トビタテ!概要資料・動画はこちら



トビタテ公式 HP



- 1. トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラムについて
- 2. 第9期の応募と選考について
- 3. トビタテ生の体験共有
- 4. 留学計画の作り方
- 5. 質疑応答



第9期生の募集人数:500名※



※応募は、在籍分野ではなく、留学計画の分野で応募してください。



※大学全国コース450名、大学オープンコース50名の合わせて500名の募集となります。詳細は、各募集要項を御確認ください。



理系、複合・融合系人材コース



日本再興戦略や産業界の二一ズに合った 理系分野における留学を支援。 先端領域における研究等特徴のある取組を支援。



(ex.)学修活動、実験、実習、インターンシップ、フィールドワーク、PBL等の実践活動特に、環境・エネルギー分野、ライフサイエンス分野、情報通信技術分野、農林水産分野、ものづくり分野において新産業創出につながるような取組や活動を行う留学を支援します。

※ 理系分野、複合・融合系分野で新興国、世界トップレベル大学等に 留学するプランはこのコースで応募。

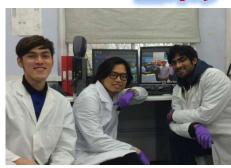


未来テクノロジー人材枠



「理系、複合・融合系人材コース」の中でも、 以下の分野について専門性を高めたい学生のための特別枠です。

> AI・ビッグデータ・IoT・セキュリティ・ ロボティクス・データサイエンス









先端テクノロジー領域(人工知能、ビッグデータ、IoT、セキュリティ、ロボティクス及び その基盤となるデータサイエンス)に関する学修活動や、インターンシップ、実験・実習等の 実践活動を行う留学を支援します。

特徴:在籍学校の専攻分野との繋がりや、過去の取り組み実績(研究実績、受賞歴等)、 スキル等をより重視して評価します。



新興国コース



今後成長が期待される 新興国(アジア等)への留学を支援。



(ex.)新興国において学修、インターンシップ、フィールドワーク等

<想定される国、地域(例)> 東南アジア(ASEAN)諸国、南アジア(SAARC)諸国、中東諸国、 アフリカ諸国、中南米諸国等

- ※留学計画の過半の期間、新興国において活動すること。 ※人文・社会科学系分野が対象。
- ※理系分野、複合・融合系分野での新興国への留学、世界トップレベル 大学等に留学するプランは理系、複合・融合系人材コースで応募。



世界トップレベル大学等コース



世界大学ランキングで上位100位以内に位置する等、 諸外国におけるトップレベルの大学などで、世界中から 集まった優秀な学生とせめぎあいながら、高度な教養や 専門性を身につけることを目的とした留学を支援。





(ex.)学修、研究、インターンシップ、フィールドワーク等

※人文・社会系分野が対象。

※理系分野、複合・融合系分野での新興国への留学、世界トップレベル大学 学等に留学するプランは理系、複合・融合系人材コースで応募。



多様性人材コース



各々の分野において、今後活躍が期待できる 学生が行う留学を支援。







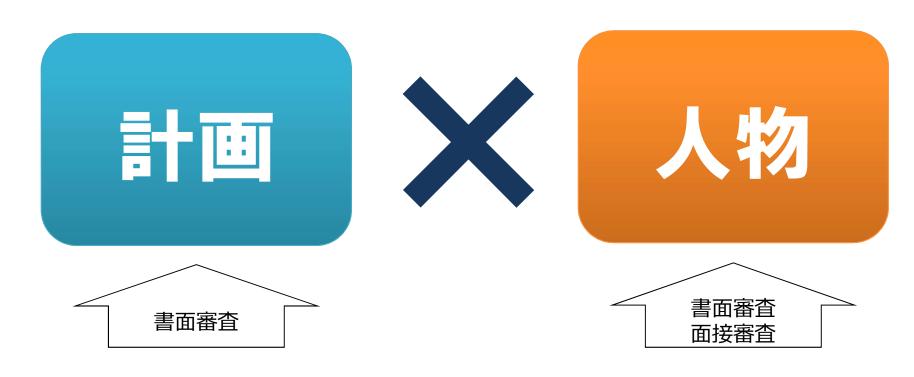
[想定される人材例]

- ・スポーツ、芸術、政治、行政、教育、研究、医療、メディア、観光、ファッション、日本文化(古典芸能、和食等)等の 多様な分野で活躍が期待される人材
 - ・起業や国際協力等を目指して活動をしている人材
 - ・復興支援活動をしている人材



応募と選考における2つの観点





留学に詳しい専門家 (大学教授等) 支援企業の人事担当者等

審査全体としては、より人物面を重視した評価を行います。



(新設) 未来テクノロジー人材枠 選考における2つの観点





大学教授等

客観的に評価可能なスキルや実績(研究実績、コンテスト上位入賞、国の理系TOP人材育成プログラム合格者等)がある場合は更に加点します。

支援企業の研究所職員、 エンジニア等

審査全体としては、専門性や実績を重視した評価を行います。



選考における2つの観点







第9期生 留学計画の申請要件



- ①平成30年8月11日から平成31年3月31日までの間に留学が開始される計画 ※なお、日本で開催される事前研修に参加しないと留学を開始できませんので、注意してください。
- ② <u>留学期間が28日以上2年以内</u>(3か月以上推奨(「海外初チャレンジ応援枠」は除く)) の計画 ※支援期間が13か月以上となる計画の支援人数は、支援予定人数全体の1割を上限。
- ③留学先における各受入れ機関が、それぞれの留学開始までに確保できる計画
- ④在籍大学等が、教育上有益な学修活動と認める計画
- ⑤留学の<u>目的に沿った実践活動</u>が含まれている計画 ※語学留学のみの計画は、支援の対象になりません。
- ⑥留学先の受入れ先機関が、外務省の「領事サービスセンター(海外安全担当)」の情報提供サービス等における海外安全ホームページ上「レベル2:不要不急の渡航は止めてください」以上に該当する地域ではない計画



座学と実践活動の組合せ



Ex.1

前後に実践活動

海外大学での授業受講や語学学習などの一般的な留学の後に実践的な内容を含むプログラムを活用した留学プラン

座学

実践活動

【イメージ】

交換留学などの 一般的な留学

インターンや ボランティア等

Ex.2

並行して実践活動

既存の留学プログラム(交換OR私費)を活用するが、自主的に企画し、関係機関に働きかけを行い、授業がないタイミングでインターンやボランティアを実施する留学プラン

【イメージ】

交換留学などの一般的な留学

(授業がないタイミングでの) PBLやインターン・ボランティア等の実施

Ex.3

実践活動のみ

一般的な留学ではなく、個人が企画、手配を行う留学プログラム

【イメージ】

→ PBLやインターン・ボランティア等の実施



選考における2つの観点







第9期派遣留学生の要件①



- ①日本国籍を有する学生又は申請時までに日本への永住が許可されている学生
- ②本制度で実施する事前・事後研修及び留学生ネットワークに参加する学生
- ③日本の大学等において、卒業又は学位取得を目的とした課程に在籍する学生 (注)海外の大学、大学院へ直接進学される方は、対象となりません。研究生も対象となりません。
- ④日本の在籍大学等が派遣を許可し、留学先機関が受入れを許可する学生 (注)留学期間中は、奨学金受給のために、毎月、留学先機関での在籍の確認を報告する必要があります。
- ⑤(大学全国コース)日本学生支援機構の第二種奨学金に掲げる家計基準を<u>満たす学生</u> (大学オープンコース)日本学生支援機構の第二種奨学金に掲げる家計基準を<u>超える学生</u>
 - (注)家計基準を満たすかどうかは、在籍大学等に家計※の所得がわかる直近(平成28年1月~12月分)の必要書類 (源泉徴収票、確定申告書等)を提出し、家計基準を満たすか満たさないか確認してください。
 - ※学部、短大、高専生は、家計の所得、大学院生は、本人の所得となります。家計基準を判断するに当たって、 学籍身分は平成30年4月1日時点の学籍身分(見込)をもって判断してください。



第9期派遣留学生の要件②



- ⑥留学に必要な査証を確実に取得し得る学生
- ⑦留学終了後、日本の在籍大学等で学業を継続又は学位を取得する学生
 - (注)採択された留学計画の期間中であっても、卒業等により日本の在籍大学等に在籍しなくなった場合は、 派遣留学生の採用を取り消し、既に支給している奨学金等の返納を求めます。
- ⑧平成30年4月1日現在の年齢が30歳以下である学生
- ⑨インターンシップ等での報酬や他団体等から留学のための奨学金を受ける際には、 その平均月額が、本制度による奨学金の支給月額を超えない学生
- ※他団体等から奨学金を受ける場合、当該奨学金支給団体側においては、本制度の奨学金との併給を認めない場合があるので、 当該団体に確認すること。
- ※機構が実施する海外留学支援制度(協定派遣)との併給はできません。
- ※機構が実施する第一種、第二種奨学金の貸与を受けている者は本制度の奨学金と併給が可能ですが、休止を希望する場合、 在籍大学等の担当部署にて手続を行ってください。
- ⑩本制度において過去に派遣留学生として採用されていない学生
- ※過去に派遣留学生として採用された後、本人の責によらず渡航前に辞退した学生は対象となります。また、高校生コースの派遣留学生として採用された学生は対象となります。



第9期生 応募スケジュール



応募期間:平成29年12月7日~平成30年3月2日※

※大学等により応募締切は異なりますので、早めに留学窓口にお問合せください。

書面審査:平成30年3月中旬~4月中旬

面接審查:平成30年5月中旬[東京]

採否決定:平成30年6月中旬

事前研修: ■平成30年8月~12月に留学を開始する派遣留学生

①平成30年7月~8月(予定)[関東会場(1泊2日)]

②平成30年8月(予定)[関西会場(1泊2日)]

■平成31年1月~3月に留学を開始する派遣留学生

③平成30年12月(予定)[関東会場(1泊2日)]

支援対象:平成30年8月11日(土)~平成31年3月31日(日)留学開始 (28日以上~2年以内)

平成29年度

平成30年度

12~3月

3~6月

7~8月 8月

12月

1月

3月

応募

選考

研 修 留学開始日 (8月~12月の方)

研修

留学開始日 (1月~3月の方)



オンラインシステムを利用した申請の流れ



1)トビタテへの応募の相談

・応募締切日、キーコード を大学担当者へ問合せ

③登録・応募申請

- ・本人認証(メール確認)
- ・基本要件チェック
- ・キーコードを使って エントリー登録
- ・留学計画入力
- ・自由記述アップロード
- ・所得証明関連書類提出

②必要情報提供

・キーコード(大学等コード)を 学生へ提供

4応募承認・差戻し・申請

- ・申請データ入力(大学等担当者欄)
- ・ステータス別管理、一括申請可能
- ・差戻しのやり取りをオンライン内で 完結
- ・家計基準のコース選択・登録

留学計画の

照会•申請•

差戻し

※基本情報のみ編集可能

留学計画の 受領・差戻し

5申請受領 ※一部紙あり



申請・差戻し

受付センター

留学計画の 作成•提出

提出・差戻し

在籍学生

大学·学部等担当者



地域人材コースについて



地域のグローバル化を促進するため、 地域の活性化に貢献するリーダー候補を育成

•体制:

各地域の企業、地方公共団体、教育機関等が連携し、地域の活性化に資する 独自のテーマを設定。それに即した海外 留学及び地元企業でのインターンシップ を組み合わせたプログラム設計

<u>•学生の選考:</u>

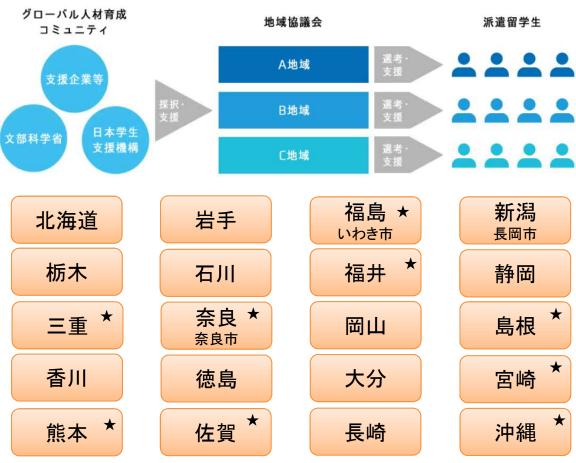
派遣留学生は各地域が選考。他コース 同様、学生コミュニティや事前・事後研修 への参加を義務付け

•事業規模:

現時点で20地域の事業を採択。

•応募(★)

県内大学に在籍する学生だけでなく、<u>県</u> <u>外大学等に在籍する学生の応募</u>も受け 付けている地域もあります。また、地域に よって応募をしていない期があります。



平成27~29年度 採択地域(20地域) ※募集状況は各地域の募集ページを参照ください

- 1. トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラムについて
- 2. 第9期の応募と選考について
- 3. トビタテ生の体験共有
- 4. 留学計画の作り方
- 5. 質疑応答

- 1. トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラムについて
- 2. 第8期の応募と選考について
- 3. トビタテ生の体験共有
- 4. 留学計画の作り方
- 5. 質疑応答



グループワーク



検討テーマ

理想の留学計画を立ててみよう!

進め方

1.個人ワーク

2.グループワーク

3.解説



個人ワーク(5分)



検討テーマ

理想の留学計画を立ててみよう!



グループワーク(10分)



自分の留学計画を共有してください

進め方

- 1. 自分の計画の共有
- 2. お互いにアドバイス



留学プランに求められる要素



1)大きな夢や留学への想いを、自分のコトバで!

留学で何をするかは自分次第。留学を決意した背景、目的、挑戦したいことを自分のコトバで伝えよう

2)受け身の学びより実践・挑戦!

インターンシップやフィールドワークなど、「社会との接点」を作り、 主体的かつ実践的な活動を盛り込もう

3)ゴールを明確に!

達成したい目標、実現したいアウトプットをしっかり考え設定しよう

4) 留学経験を活かして何かを社会に還元しよう!

社会にどんな影響を与えたいのか、どんな形で動かしたいのか、考えてみよう。なぜトビタテ?

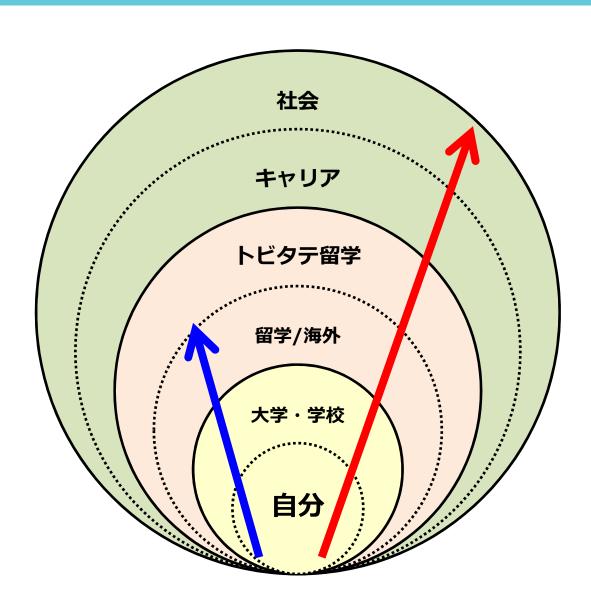
5)プランを実行できる意欲と意志!

留学プランを実現するために必要な準備やスケジュールを調査、検討、熟考しよう。そして行動!



留学計画のStory







実践活動の組合せ方



Ex.1

前後に実践活動

座学

実践活動

海外大学での授業受講や語学学習などの一般的な留学の後に実践的な内容を含む -> プログラムを活用した留学プラン

【イメージ】

交換留学などの 一般的な留学

インターンや ボランティア等

Ex.2

並行して実践活動

既存の留学プログラム(交換OR私費)を活用するが、自主的に企画し、関係機関に働きかけを行い、授業がないタイミングでインターンやボランティアを実施する留学プラン

【イメージ】

交換留学などの一般的な留学

(授業がないタイミングでの) PBLやインターン・ボランティア等の実施

Ex.3

実践活動のみ

一般的な留学ではなく、個人が企画、 手配を行う留学プログラム 【イメージ】

PBLやインターン・ボランティア等の実施



先輩の留学計画が検索できます!





留学に ついて知りたい 海外留学奨学金情報に ついて知りたい







新種のリューガク. 3.えてます。

281人の留学体験談をもとに、計画の立て方や課題の解決方法を検索できる!



先輩たちのおもしろ留学特集

1803H # A DHI



留学計画の作り方~大学等とのやりとり~



大学等事務局

- 国際交流課などの国際関係部局
- 学生課、教務課、総務課、各学部・研究科の学生部局 等

教職員

学内の研究室や担当教職員(国際 交流担当等)へ留学プランの相 談、ブラッシュアップへの協力を 依頼

日本学生支援機構

- 大学からの質問について、随時回答
- 学生からの質問を、ウェブサイトの 「よくある質問」に掲載

【その他の協力主体】

基本的な疑問、質問はHPの「よくある質問」を確認の上、 大学等に聞いてみよう(相談、書類の提出も必ず大学等へ!)



留学計画の作り方~実践活動の探し方①~



大学等の提供するもの

キャリアセンター、就職課などに相談

学生団体等の提供するもの

AIESEC、IAESTE等、海外インターンシップ、 ボランティアや海外体験の場を提供する団体 に相談



留学計画の作り方~実践活動の探し方②~



教員が持っているコネクション

• 学内の研究室や研究者(教員)個人が持つ人脈 ネットワークを活用

企業等が独自に提供するもの

- 海外事業所におけるインターンシップ (取り扱う企業等に相談)
- 政府系機関の事業で提供されるもの
- 留学エージェント等が提供するもの



計画変更について①



(参考)第2期~第7期生対象の手引きより

(多句/知2物)。 お/物工が多の丁川であり		
申請可能回数	留意事項	
留学開始 <u>前</u> 「1回」	✓ 但し、以下の理由による申請は制限回数に含みません。1. 簡易審査に該当する事由(次ページ)2. 留学計画書記載の受入先機関の倒産・先方都合による	
留学開始後「1回」	受入停止/受入期間の変更 3. <u>やむを得ない事由による留学の中止・中断</u> 4. その他本人の責によらない事由	
やむを得ない変更事由	必要なアクション	
1 手座の心白の石部	√ 連わかに在籍大学等に連絡を取り 必要か手続きに	

- 1. 重度の心身の不調
- 2. 親族の不幸/看病などの必要
- 3. テロ・自然災害

- ✓ 速やかに在籍大学等に連絡を取り、必要な手続きについて指示を受けて下さい。
- ✓ 留学及びその支援の継続やその後の手続きについては、派遣留学生を取り巻く状況を考慮の上、在籍大学等と討議の上決定します。



計画変更について②



	変更事由	支給への 影響
1	30日未満の期間短縮・延長を伴わない期間変更(スライド)	あり
2	30日未満の軽微な期間短縮・延長	
3	語学学修活動の短縮(30日以上)	
4	留学計画書記載の第2希望以下への 受け入れ先機関の変更	あり なし 問わない
5	その他事務局が簡易審査対象と認めるもの	131200

- 1. トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラムについて
- 2. 第9期の応募と選考について
- 3. トビタテ生の体験共有
- 4. 留学計画の作り方
- 5. 質疑応答



第8期からの主な変更点



- ① 「**理系、複合・融合系人材コース(未来テクノロジー人材枠**)」の新設 次ページ参照
- ② 留学計画の申請要件の追加

留学計画の申請要件として、「<mark>留学先の受入れ先機関が、外務省の</mark> 「領事サービスセンター(海外安全担当)」の情報提供サービス等にお ける海外安全ホームページ上「レベル2:不要不急の渡航は止めてくだ さい。」以上に該当する地域ではない計画」という記載を追加。

③ 危機管理体制の整備

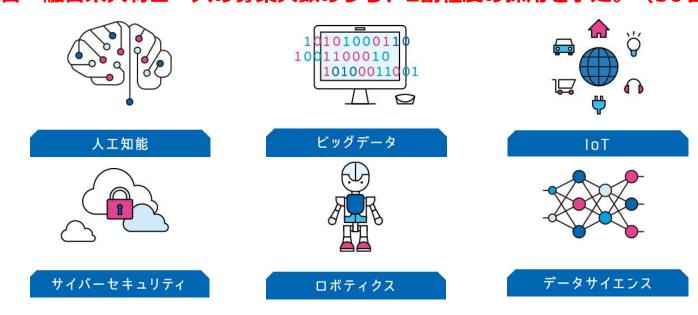
在籍大学等が独立行政法人日本学生支援機構へ学生を推薦するにあ たっては、**大学における海外留学に関する危機管理ガイドラインチェッ クリストに記載のある事項について対応できる体制を整備**するよう努め る必要があります。



未来テクノロジー人材枠の新設



日本の未来を切り開く以下の6つのテクノロジー分野に対して強い興味と高いポテンシャルを持ち、将来当該分野で日本をリードしてゆく意志を持った人材を育てる事を狙いとします。 理系、複合・融合系人材コースの募集人数のうち、2割程度の採用を予定。(50名程度/期)



●他のコースと相違点

求める人材	在籍学校の専攻分野との繋がりや、過去の取り組み実績(研究実績、受 賞歴等)、スキル(プログラミングスキル等)を持った学生を対象。	
申請書類	「自由記述書」の提出は不要で、 <u>「推薦状」(1通)の提出</u> が必須とな ります。	
審査	専門性を評価するため、人事経験者に加えて、エンジニアや研究者が審 査を担当する予定です。	



申請書類(未来テクノロジー人材枠)



- ●未来テクノロジー人材枠における申請書類について
- 1) 平成30年度官民協働海外留学支援制度留学計画書(様式1) (入力)
 - 2) 推薦状(添付)及びその他補足資料(添付) 理か
 - 3) 留学先機関の受入れ許可証等、留学計画の実現性を証明できる 文書等の写し(添付)

●推薦状及びその他補足資料について

◇推薦者について 推薦者は応募者の専門性、留学先での学修活動等、 及び、応募者自身を良く理解する方であること。

<u>推薦状</u>

以下の4つの要素を含めた推薦状を必須で1通添付してください。(様式自由)

- 1. 推薦者と推薦される応募者との関係性
- 2. 本応募者の専門性、研究や活動実績等
- 3. 本応募者が留学することを推薦する理由
- 4. 推薦者の所属、連絡先及び直筆の署名
- ※推薦文が日本語以外の言語で記載されている場合は、日本語の訳文をつけてください。

その他補足資料

推薦状以外に、選択した分野との繋がりや、過去の取り組み実績等に関するアピール可能な材料がある場合、写真、画像、表彰のコピー等を添付してください。 ※提出可能な場合のみ



よくある質問について



(計画要件)

- ・受入れ機関がない留学は対象になるか?
- ・交換留学を利用した計画でもよいか?
- ・語学のみの留学は対象になるか?
- ・海外進学は対象になりますか?
- ・危険地域へ行くことは可能ですか?
- ・計画作成は自分で行う必要がありますか?(受入れ先、VISA、宿泊先等)
- ・複数の国に行くことは可能ですか? 渡航費は?
- ・留学開始日は?
- ・計画の変更は可能ですか?

(人物要件)

- ・来年4月に学校が変わる場合は、どうしたらよいでしょうか?
- ・家計基準確認書類については? 来年から院生の場合は?
- ・研究生は応募可能でしょうか?
- ・チームでの応募は可能か?
- ・現在、JASSOからの国内奨学金を受け取っているが、これは併給扱いになりますか?

(その他)

- ・海外初チャレンジは、全体の2割?コースごとに2割?
- ・新興国とは?
- ・<u>コースの併願は可能ですか?地域人材コースとは?</u>
- ・8月20日が留学開始日ですが、8月分の月額はもらえますか?



トビタテ!留学JAPAN 公式サイト



TOBITATE! MEXT JAPAN

トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム

民間の寄附を原資とする返済不要の奨学金を高校生・大学生に年間 1,500 名に給付! 未来につながる海外チャレンジをオールジャパンで応援中



詳しくは トピタテ





奨学金情報について





[URL]

http://ryugaku.jasso.go.jp/

または、 JASSO(日本学生支援機構) トップ ページより、 「留学生支援 >> 海外への留学」を クリック!

奨学金検索 新着情報 留学を希望する課程 大学学部 イベント開催 2016年1月18日 2015年度海外局学起研会(東京 - 大阪 ※留学先で、在籍を希望する課程を選択してください。卒業目的でなくても選択可能です。 **編学金** 2016年1月14日 16 国·地域 国・地域名を選択 ※希望する国名がないときは、その国が含まれる地域(「~諸国」)や「限定なし」を選択してください。 **日学金** 2016年1月8日 専攻分野 社会科学 ※希望する分野を選択すると、専攻分野について「限定なし」の奨学金も一緒に表示されます。 **算学金** 2016年1月7日 インドネシア政府奨学会(ダルマシス 国ごとに奨学金の検索が可能! 奨学**金名**· 団体名

検索





fin.